

兵庫県立神戸甲北高等学校 令和5年度学校関係者評価

ア キャリア教育の充実

- ・地域のイベントに出てくれている生徒しか見ていないので学習アンケートの生徒評価の低さにびっくりした。
- ・生徒はがんばって授業を受けようとしているが成果がでていないのが残念である。

イ 学力の向上

- ・生徒の評価（低い）と教員の評価（高い）に大きな開きのみられる部分がいくつかある。教員の伝えようとしているところをきちんと生徒に浸透できていないのかもしれない。
- ・生徒と教員のずれを埋める手段を考えていく必要がある。

ウ 人間力の育成

- ・スマホが使える環境にはならないか（SNS トラブルの危険性はあるようだが）。通信機器なしで防災の指導をするのは難しくなっているのではないか。

エ 教師力の向上と学校の特色化

- ・発展的統合校では授業の中でアウトドア施設をたくさん利用できる環境がほしいし、大切にしてほしい。
- ・宇宙分野が浸透すれば強みになるので期待したい。

オ その他

- ・学校からの配布文書が子どもから自分（親）に届かない。今後の課題かもしれない。
- ・中学校も現状が大きく変化している。今回のアンケートの数字がきっかけでいろいろと見直し等がされればより良くなると思う。
- ・ラインネットの活用、発信の仕方を考えていく。
- ・発展的統合校では神戸甲北と神戸北の教員はどうなるのか。
- ・先生方も多くの時間を子どもと接してご苦労されているのがよくわかる。